

# 岐阜県立山県高等学校

学校長 村上 宏俊  
学校住所 岐阜県山県市中洞4-1  
電話 0581-52-1551

## 令和5年度 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 会議名 令和5年度岐阜県立山県高等学校 学校運営協議会 (第3回)
- 開催日時 令和6年2月13日(火) 13:15~15:15
- 開催場所 山県高等学校 ゼミナール室(会議室)
- 参加者

会長	大野 良輔	山県市教育委員・元加茂農林高等学校長(書面決議)
副会長	藤木 節子	岐阜女子大学教授・元山県高等学校長
委員	山田 芳久	岐阜山県保護区保護士(書面決議)
	山田 篤子	山県市主任児童委員
	小椋 敏実	中洞地区自治会長(書面決議)
	鈴木 美樹	P T A会長

  

学校側	村上 宏俊	校長
	曾貝 隆之	教頭
	川島 明	事務長
	佐賀あゆみ	教務主任
	中谷 長史	生徒指導主事
	山岸 岳大	進路指導主事(代理)

### 5 会議の概要(協議事項)

(1) 2年次生工業類型「企業実習成果発表」

(2) 進行

- 学校運営計画の成果報告(取組・行事等)
- 学校運営計画の達成度と課題(学習指導、生徒指導、進路指導、家庭・地域連携)
  - 達成度と分析、方針について説明
  - 委員の方から意見・講評
- 学校評価アンケート分析等の説明
  - 委員の方から意見・講評
- 山県高校の学校活性化に向けた取組
  - 委員の方から意見・講評
- 意見交換

### (3) 意見・講評

#### 1. 2年次生工業類型「企業実習成果発表」について

意見1：実際の現場であるからこそ学ぶことが多くあり、1年間の体験の中から失敗も次への大きなステップになることを学ぶことができ、成長を感じることができた。

#### 2. 学習指導について

意見1：今年度を実施した保護者に対するオープンスクール（公開授業）などを積極的に開催していただくことで、学校の雰囲気にもプラスになるような活動を提案していくことができると考えている。

意見2：学習に関しても必要性を感じなければ目標を設定することはできない。必要性を感じるような活動を企画していくことで自主的に学習に向かい、目標設定ができるのではないかと。

#### 3. 生徒指導について

意見1：多様な生徒に対して粘り強く関係作りを継続された結果が、現在の落ち着きに繋がっていることが分かった。将来社会人として働く人材を輩出するためにも、引き続き粘り強くご指導してほしい。

意見2：先生方の力だけでなく、外部の方の力も借りながら生徒を見守るという新たな取り組みにより、社会人として通用する人材を育ててほしい。

#### 4. 進路指導について

意見1：PTA役員として面接指導にも携わり、面接練習の様子から生徒が成長していることがよく分かった。

意見2：類型の強みを生かした進学、就職の指導を頑張ってほしい。また、他の各類型の取り組みを生徒同士で共有できる機会や類型の特徴について、保護者に説明できる場面があるとよい。

意見3：進路の行事が多いため、職員の負担が大きいと感じる。実情に合わせて精選も必要である。

#### 5. 家庭・地域連携について

意見1：地元企業にお世話になりながら、様々な形で体験し学んでいく姿が見られた。このような連携を大切にしてほしい。

#### 6. 学校活性化に向けた取組について

来年度の山県高校の活性化に向けた取り組みについて承認を得た。

### (4) 会議のまとめ

第3回学校運営協議会では、年間の取り組みに対して、生徒および保護者アンケートの結果等を踏まえた分析結果、分掌の最終報告、来年度の活性化に向けた提言等を資料として提示した。その内容を精査し、今後の学校運営に役立てていきたい。また、1年間企業実習でお世話になった企業の方々をお招きし、2年次生工業類型の生徒による企業実習の成果発表を行った。

実践的、体験的な学習活動を通し、課題解決力の向上とともに、地域産業を支え社会に貢献しようとする主体的、協働的に取り組む姿勢を育成していきたい。